



文部科学省研究ブランディング事業

日時：2020年2月15日(土) 13:30~17:00
場所：愛知大学豊橋校舎 本館5階 第3・4会議室

2005年に岩手県雫石で始まった「軽トラ市」は全国で100以上が開催され、地方創生の重要な戦略となっています。特に、2019年11月4日には、「東京モーターショー2019」においても開催され、自動車とまちの関係を示すモデルとなりました。また、2019年12月7・8日には掛川市で第6回となる「全国軽トラ市inかけがわ」が開催され、全国的な「軽トラ市」のネットワーク化も進んでいます。

特に、三遠南信地域には、三大軽トラ市と言われる新都市「しんしろ軽トラ市のんほい尔ロット」や、磐田市「みんなで軽トラ市いわた☆駅前楽市」、掛川市「かけがわ けっトラ市」などが開催されています。いずれもが全国軽トラ市の開催を経験した「軽トラ市」の拠点地域となっており、「第2次三遠南信地域連携ビジョン」においても「軽トラ市」が重点プロジェクトとなっています。

一方、CASE(Connected, Autonomous, Shared & Service, Electric)と言われるように自動車の未来が大きく変化し始めており、東京モーターショーで「軽トラ市」が開催されたように、軽自動車の将来変化と軽トラ市とが連動することが、重要な要素となっています。

愛知大学三遠南信地域連携研究センターは、これまでに「軽トラ市」に関する全国調査や個別「軽トラ市」に関する様々な実態調査を蓄積していますが、本シンポジウムでは、「軽トラ市」の実態を踏まえて、軽自動車の未来と地域連携の立場から、「軽トラ市」の将来を考えます。

基調講演：軽トラ市の特性と将来展開

◎戸田 敏行 氏 愛知大学三遠南信地域連携研究センター長

シンポジウム：軽自動車の未来と地域連携からみた軽トラ市

《パネリスト》

◎伊藤 二三男 氏 スズキ(株) 四輪商品第三部チーフエンジニア課長

◎原川 知己 氏 三遠南信地域連携ビジョン推進会議 事務局長

◎峯岸 歆雄 氏 一般社団法人 全国軽自動車協会連合会 管理部企画課長・広報課長

◎森 一洋 氏 しんしろ軽トラ市のんほい尔ロット 運営リーダー

《コーディネーター》

◎戸田 敏行 氏 愛知大学三遠南信地域連携研究センター長

